

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成26年6月26日(2014.6.26)

【公開番号】特開2013-138907(P2013-138907A)

【公開日】平成25年7月18日(2013.7.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-038

【出願番号】特願2013-59236(P2013-59236)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成26年5月12日(2014.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄が施され、回転駆動される複数のリールと、
前記複数のリールの回転を開始させるためのスタートレバーと、
遊技媒体の投入によらずに遊技を行うことができる再遊技役を含む複数種類の役の内部
当選の可否抽選を行う抽選手段と、

前記複数のリールそれぞれに対応して設けられ、該複数のリールの回転を個別に停止さ
せるストップボタンと、

前記抽選手段の抽選結果および前記ストップボタンの停止操作に基づいて、前記複数の
リールの回転の停止に関する停止制御を行うリール停止制御手段と、

前記リール停止制御手段により停止された前記複数のリールの図柄組合せを判定する判
定手段と、

複数種類の遊技状態のうち、前記判定手段による判定結果に対応する遊技状態へ移行さ
せる遊技状態移行手段と、を有する主制御手段と、

前記主制御手段から一方向通信に構成され、遊技に関する演出制御を行う副制御手段と
、を備えた遊技台であって、

前記複数種類の遊技状態には、

前記再遊技役が所定の確率で内部当選する第一の遊技状態と、前記第一の遊技状態とは
異なる遊技状態であって、前記再遊技役が前記所定の確率と同じまたは前記所定の確率よ
り高い確率で内部当選する第二の遊技状態と、が含まれ、

前記可否抽選の結果には、第一の内部当選結果が少なくとも含まれ、

前記第一の内部当選結果は、少なくとも前記第二の遊技状態で導出可能とされ、第一の
停止操作がされた場合に第一の停止態様で前記リールが停止可能とされる一方、前記第一
の停止操作とは異なる第二の停止操作がされた場合に前記第一の停止態様とは異なる第二
の停止態様で前記リールが停止可能とされる内部当選結果であり、

前記遊技状態移行手段は、前記第二の遊技状態において、前記第一の停止態様で前記リ
ールが停止された場合に、該第二の遊技状態を維持し、前記第二の遊技状態において、前
記第二の停止態様で前記リールが停止された場合に、該第二の遊技状態を維持し、

前記主制御手段は、

前記可否抽選の結果を示す当選情報を送信する送信手段を有し、

前記副制御手段は、

前記送信手段により送信された当選情報を受信する受信手段と、

所定条件が成立した場合に、前記第二の停止態様で前記リールが停止されたことを契機に複数の遊技に亘って遊技者に有利な特別遊技を実行可能な特別遊技実行手段と、

前記受信手段による受信結果に基づいて、遊技者に停止操作を示す報知を所定の報知態様で行う停止操作報知手段と、

所定の期間であることを遊技者に報知可能な期間報知手段と、を有し、

前記第一の停止態様は、前記特別遊技の実行有無に関わらず停止される停止態様であり、

前記第二の停止態様は、前記特別遊技が新たに開始されることを示すことが可能な停止態様であり、

前記停止操作報知手段は、

前記第二の遊技状態であり、かつ前記特別遊技を実行している状態で、前記第一の内部当選結果を示す当選情報を受信した場合は、前記第一の停止操作を示す報知を所定の報知態様で行い、

前記第二の遊技状態であり、かつ前回の前記特別遊技が終了したのちの新たな前記特別遊技を実行する状態で、前記第一の内部当選結果を示す当選情報を受信した場合は、前記第二の停止操作を示す報知を所定の報知態様で行うものであり、

前記期間報知手段は、前記第二の停止態様が、前記特別遊技が新たに開始されることを示すための停止態様として有効な期間であるか否かを遊技者に報知可能であることを特徴とする遊技台。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技台であって、

前記停止操作報知手段による前記停止操作を示す報知と前記期間報知手段による前記期間の報知を、同一の表示画面上で行うことを特徴とする遊技台。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、複数種類の図柄が施され、回転駆動される複数のリールと、前記複数のリールの回転を開始させるためのスタートレバーと、遊技媒体の投入によらずに遊技を行うことができる再遊技役を含む複数種類の役の内部当選の当否抽選を行う抽選手段と、前記複数のリールそれぞれに対応して設けられ、該複数のリールの回転を個別に停止させるストップボタンと、前記抽選手段の抽選結果および前記ストップボタンの停止操作に基づいて、前記複数のリールの回転の停止に関する停止制御を行うリール停止制御手段と、前記リール停止制御手段により停止された前記複数のリールの図柄組合せを判定する判定手段と、複数種類の遊技状態のうち、前記判定手段による判定結果に対応する遊技状態へ移行させる遊技状態移行手段と、を有する主制御手段と、前記主制御手段から一方向通信に構成され、遊技に関する演出制御を行う副制御手段と、を備えた遊技台であって、前記複数種類の遊技状態には、前記再遊技役が所定の確率で内部当選する第一の遊技状態と、前記第一の遊技状態とは異なる遊技状態であって、前記再遊技役が前記所定の確率と同じまたは前記所定の確率より高い確率で内部当選する第二の遊技状態と、が含まれ、前記当否抽選の結果には、第一の内部当選結果が少なくとも含まれ、前記第一の内部当選結果は、少なくとも前記第二の遊技状態で導出可能とされ、第一の停止操作がされた場合に第一の停止態様で前記リールが停止可能とされる一方、前記第一の停止操作とは異なる第二の停止操作がされた場合に前記第一の停止態様とは異なる第二の停止態様で前記リールが停止可能とされる内部当選結果であり、前記遊技状態移行手段は、前記第二の遊技状態において、前記第一の停止態様で前記リールが停止された場合に、該第二の遊技状態を維持し、前記

第二の遊技状態において、前記第二の停止態様で前記リールが停止された場合に、該第二の遊技状態を維持し、前記主制御手段は、前記当否抽選の結果を示す当選情報を送信する送信手段を有し、前記副制御手段は、前記送信手段により送信された当選情報を受信する受信手段と、所定条件が成立した場合に、前記第二の停止態様で前記リールが停止されたことを契機に複数の遊技に亘って遊技者に有利な特別遊技を実行可能な特別遊技実行手段と、前記受信手段による受信結果に基づいて、遊技者に停止操作を示す報知を所定の報知態様で行う停止操作報知手段と、所定の期間であることを遊技者に報知可能な期間報知手段と、を有し、前記第一の停止態様は、前記特別遊技の実行有無に関わらず停止される停止態様であり、前記第二の停止態様は、前記特別遊技が新たに開始されることを示すことが可能な停止態様であり、前記停止操作報知手段は、前記第二の遊技状態であり、かつ前記特別遊技を実行している状態で、前記第一の内部当選結果を示す当選情報を受信した場合は、前記第一の停止操作を示す報知を所定の報知態様で行い、前記第二の遊技状態であり、かつ前回の前記特別遊技が終了したのちの新たな前記特別遊技を実行する状態で、前記第一の内部当選結果を示す当選情報を受信した場合は、前記第二の停止操作を示す報知を所定の報知態様で行うものであり、前記期間報知手段は、前記第二の停止態様が、前記特別遊技が新たに開始されることを示すための停止態様として有効な期間であるか否かを遊技者に報知可能であることを特徴とする遊技台である。

【**手続補正 3**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0353

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【0353】

本実施形態に係るスロットマシン100によれば、主制御部から副制御部への一方向通信を採用した場合でも、副制御部の遊技状態に基づいて主制御側のリール制御を行うことによって多彩な演出を行うことができ、例えば、同一の遊技状態下における副制御部側の特別遊技の区切りを、主制御部の制御下のリールで自在に演出することができる場合がある。

また、本実施形態に係る遊技台（例えば、スロットマシン100）は、複数種類の図柄が施され、回転駆動される複数のリール（例えば、リール110～112）と、前記複数のリールの回転を開始させるためのスタートレバー（例えば、スタートレバー135）と、遊技媒体の投入によらずに遊技を行うことができる再遊技役（例えば、再遊技役1～34）を含む複数種類の役の内部当選の当否抽選を行う抽選手段（例えば、ステップS109の役内部抽選処理）と、前記複数のリールそれぞれに対応して設けられ、前記リールの回転を個別に停止させるストップボタン（例えば、ストップボタン137～139）と、前記抽選手段の抽選結果および前記ストップボタンの停止操作に基づいて、前記リールの回転の停止に関する停止制御を行うリール停止制御手段（例えば、ステップS115の停止制御処理）と、前記リール停止制御手段により停止された複数のリールの図柄組合せを判定する判定手段（例えば、表示判定処理）と、複数種類の遊技状態（例えば、RT0～RT6）のうち、前記判定手段による判定結果に対応する遊技状態へ移行させる遊技状態移行手段（例えば、遊技状態制御処理）と、を有する主制御手段（例えば、主制御部300）と、前記主制御手段から一方向通信に構成され、遊技に関する演出制御を行う副制御手段（例えば、第1副制御部400）と、を備えた遊技台であって、前記複数種類の遊技状態には、前記再遊技役が所定の確率で内部当選する第一の遊技状態（例えば、RT3）と、前記第一の遊技状態とは異なる遊技状態であって、前記再遊技役が前記所定の確率と同じまたは前記所定の確率より高い確率で内部当選する第二の遊技状態（例えば、RT4）と、が含まれ、前記複数種類の役には、第一の前記再遊技役がすくなくとも含まれ、該第一の再遊技役は、少なくとも前記第二の遊技状態で内部当選可能とされ、当該役が内部当選し、かつ第一の停止操作（例えば、第1停止中）がされた場合に第一の図柄（例えば、リプレイ図柄）が第一の停止態様で停止可能とされ、当該役が内部当選し、かつ前記第

一の停止操作とは異なる第二の停止操作（例えば、第1停止左）がされた場合に前記第一の図柄とは異なる第二の図柄（例えば、セブン2図柄）が第二の停止態様で停止可能とされる役であり、前記遊技状態移行手段は、前記第二の遊技状態において、前記第一の停止態様で停止された場合に、当該第二の遊技状態を維持し、前記第二の遊技状態において、前記第二の停止態様で停止された場合に、当該第二の遊技状態を維持し、前記主制御手段は、前記抽選手段による当否抽選結果（例えば、内部当選した入賞役）を示す当選情報を送信する送信手段（例えば、ステップS215のコマンド設定送信処理）を有し、前記副制御手段は、前記送信手段により送信された当選情報を受信する受信手段（例えば、第1副制御部コマンド受信割込処理）と、所定条件が成立した場合（例えば、AR権利抽選に当選した場合）に、前記第二の停止態様の停止を契機に複数の遊技に亘って前記第二の遊技状態を維持させるための特別遊技（例えば、第2ATモード）を実行可能な特別遊技実行手段（例えば、ステップS309の演出制御処理）と、を有し、前記受信手段による受信結果に基づいて、遊技者に停止操作を示す報知を所定の報知態様で行う停止操作報知手段（例えば、液晶表示装置157）を備え、前記第一の停止態様は、前記特別遊技の実行有無に関わらず停止される停止態様であり、前記第二の停止態様は、前記特別遊技が新たに開始されることを示すための停止態様であり、前記停止操作報知手段は、前記第二の遊技状態であり、かつ前記特別遊技を実行している状態で、前記第一の再遊技役を示す当選情報を受信した場合は、前記第一の停止操作を示す報知（例えば、通常リプレイが揃う停止操作報知である中第1停止ナビ）を所定の報知態様で行い、前記第二の遊技状態であり、かつ前回の前記特別遊技が終了したのちの新たな前記特別遊技を実行する状態で、前記第一の再遊技役を示す当選情報を受信した場合は、前記第二の停止操作を示す報知（例えば、昇格リプレイが揃う停止操作報知である右第1停止ナビ）を所定の報知態様で行うことを特徴とする遊技台である。

本実施形態に係るスロットマシン100によれば、主制御手段が副制御手段に対して一つの当選情報（第一の再遊技役を示す当選情報）を送信した場合に、副制御手段の演出制御状態に応じて、複数種類（少なくとも第一の停止操作を示す報知と第二の停止操作を示す報知の2種類）の報知を行うことができる。このため、副制御手段側でストップボタンの停止操作を示す報知を出し分けることができ、従来に無い多彩な報知を行うことができる場合がある。

また、本実施形態に係る遊技台（例えば、スロットマシン100）は、複数種類の図柄が施され、回転駆動される複数のリール（例えば、リール110～112）と、前記複数のリールの回転を開始させるためのスタートレバー（例えば、スタートレバー135）と、遊技媒体の投入によらずに遊技を行うことができる再遊技役（例えば、再遊技役1～34）を含む複数種類の役の内部当選の当否抽選を行う抽選手段（例えば、ステップS109の役内部抽選処理）と、前記複数のリールそれぞれに対応して設けられ、該複数のリールの回転を個別に停止させるストップボタン（例えば、ストップボタン137～139）と、前記抽選手段の抽選結果および前記ストップボタンの停止操作に基づいて、前記複数のリールの回転の停止に関する停止制御を行うリール停止制御手段（例えば、ステップS115の停止制御処理）と、前記リール停止制御手段により停止された前記複数のリールの図柄組合せを判定する判定手段例えば、表示判定処理）と、複数種類の遊技状態（例えば、RT0～RT6）のうち、前記判定手段による判定結果に対応する遊技状態へ移行させる遊技状態移行手段（例えば、遊技状態制御処理）と、を有する主制御手段（例えば、主制御部300）と、前記主制御手段から一方向通信に構成され、遊技に関する演出制御を行う副制御手段（例えば、第1副制御部400）と、を備えた遊技台であって、前記複数種類の遊技状態には、前記再遊技役が所定の確率で内部当選する第一の遊技状態（例えば、RT3）と、前記第一の遊技状態とは異なる遊技状態であって、前記再遊技役が前記所定の確率と同じまたは前記所定の確率より高い確率で内部当選する第二の遊技状態（例えば、RT4）と、が含まれ、前記当否抽選の結果には、第一の内部当選結果が少なくとも含まれ、前記第一の再遊技役は、少なくとも前記第二の遊技状態で内部当選可能とされ、前記第一の内部当選結果は、少なくとも前記第二の遊技状態で導出可能とされ、第一の

停止操作（例えば、第１停止中）がされた場合に第一の停止態様（例えば、「リプレイ図柄」-「リプレイ図柄」-「リプレイ図柄」の組合せ）で前記リールが停止可能とされる一方、前記第一の停止操作とは異なる第二の停止操作（例えば、第１停止左）がされた場合に前記第一の停止態様とは異なる第二の停止態様（例えば、「セブン２図柄」-「セブン２図柄」-「セブン２図柄」の組合せ）で前記リールが停止可能とされる内部当選結果であり、前記遊技状態移行手段は、前記第二の遊技状態において、前記第一の停止態様で前記リールが停止された場合に、該第二の遊技状態を維持し、前記第二の遊技状態において、前記第二の停止態様で前記リールが停止された場合に、該第二の遊技状態を維持し、前記主制御手段は、前記当否抽選の結果（例えば、内部当選した入賞役）を示す当選情報を送信する送信手段（例えば、ステップＳ２１５のコマンド設定送信処理）を有し、前記副制御手段は、前記送信手段により送信された当選情報を受信する受信手段（例えば、第１副制御部コマンド受信割込処理）と、所定条件が成立した場合（例えば、ＡＲ権利抽選に当選した場合）に、前記第二の停止態様で前記リールが停止されたことを契機に複数の遊技に亘って遊技者に有利な特別遊技（例えば、第２ＡＴモード）を実行可能な特別遊技実行手段（例えば、ステップＳ３０９の演出制御処理）と、前記受信手段による受信結果に基づいて、遊技者に停止操作を示す報知を所定の報知態様で行う停止操作報知手段（例えば、液晶表示装置１５７）と、所定の期間であることを遊技者に報知可能な期間報知手段（例えば、液晶表示装置１５７）と、を有し、前記第一の停止態様は、前記特別遊技の実行有無に関わらず停止される停止態様であり、前記第二の停止態様は、前記特別遊技が新たに開始されることを示すことが可能な停止態様であり、前記停止操作報知手段は、前記第二の遊技状態であり、かつ前記特別遊技を実行している状態で、前記第一の内部当選結果を示す当選情報を受信した場合は、前記第一の停止操作を示す報知を所定の報知態様で行い、前記第二の遊技状態であり、かつ前回の前記特別遊技が終了したのちの新たな前記特別遊技を実行する状態で、前記第一の内部当選結果を示す当選情報を受信した場合は、前記第二の停止操作を示す報知を所定の報知態様で行うものであり、前記期間報知手段は、前記第二の停止態様が前記特別遊技が新たに開始されることを示すための停止態様として有効な期間であるか否かを遊技者に報知可能（例えば、図５２に示す、第２ＡＴモード中画面と通常画面）であることを特徴とする遊技台である。

本実施形態に係るスロットマシン１００によれば、主制御手段が副制御手段に対して一つの当選情報（第一の内部当選結果を示す当選情報）を送信した場合に、副制御手段の演出制御状態に応じて、複数種類（少なくとも第一の停止操作を示す報知と第二の停止操作を示す報知の２種類）の報知を行うことができる。このため、副制御手段側でストップボタンの停止操作を示す報知を出し分けることができ、従来に無い多彩な報知を行うことができる場合がある。また、第二の停止態様の有効期間を遊技者に示唆することができるため、第二の停止態様の無効期間において遊技者の第二の停止操作により第二の停止態様となった場合でも、当該第二の停止態様によって遊技者に誤解や違和感を感じさせてしまう不都合を未然に防止することが可能で、遊技者の遊技意欲の減退を防ぐことができる場合がある。

また、前記停止操作報知手段による前記停止操作を示す報知と前記期間報知手段による前記期間の報知を、同一の表示画面上（例えば、液晶表示装置１５７の表示画面上）で行ってもよい。

このような構成とすれば、遊技者は、停止操作を示す報知と期間の報知を一目で確認することが可能となるため、遊技者に対して、停止操作を示す報知に加えて期間の報知の意識付けを行うことができ、遊技者の誤操作を、より一層防止することができ、遊技者の遊技意欲の減退を防ぐことができる場合がある。